

次の文章は、小塚莊一郎『A Iの時代と法』（岩波書店、二〇九年）からの抜粋である。
この文章を読んで、後の問いに答えなさい。

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

この部分につきましては、
著作権の都合により公開いたしません。

※作題の必要上、原文を一部修正または省略している。

問一 傍線部⑦および⑧の「サイズの合わない既製服」とは、それぞれ何を意味しているか。
一五〇字以上二〇〇字以内で説明しなさい。

問二 傍線部●のようなE Uの議論につき、筆者はどのような見解を示しているか。二五〇字以上三〇〇字以内でまとめなさい。

問三 傍線部⑤につき、ディーン教授がこのように主張する理由とこれに対する筆者の考えをまとめ、論評しなさい。字数は、六〇〇字以上八〇〇字以内とする。